市立子誌市民病院広報第61号

~平成 29 年 12 月 1 日発刊~



病院理念

『より質の高い 心あたたまる医療の実現』

基本方針

- 1. 患者様の人権を尊重し、充分な説明と同意のもとに安全で良質な医療をめざします。
- 2. 地域の基幹病院として医療機関との連携を促進し、地域医療の向上に努め、地域住民の健康維持に貢献します。
- 3. 救急医療と小児医療及び周産期医療の充実を図り、地域住民が安心できる医療を提供します。
- 4. 自治体病院として公共性を保ち、効率的な病院経営に努めます。
- 5. 職員は専門職としての誇りと目標を持ち、常に研鑚して知識と技術の向上に励み、チーム医療を推進します。
- 6. 働きがいのある職場として環境を整備し、明るい病院づくりをめざします。

院内広報誌『ふれあい』

患者様ならびにご家族の方々に病院をよく知っていただき 職員と患者様の交流の場となる誌面をめざしています。 千歳市北光2丁目1番1号 市立千歳市民病院 編集長 大田 光仁 事務局 総務課 0123-24-3000(内線615)

新任医師のご紹介

平成29年8月から当院内科に新たに来られた先生のご紹介をいたします。

①氏名、②役職、③出身校、④ひとことご挨拶



- ① 伊藤 寿樹(いとう としき)
- ② 主任医長
- ③ 熊本大学
- ④ 平成29年8月から内科に勤務をしている伊藤といいます。一般 内科を担当させて頂きます。内科には伊藤が二人となり、外来診 療日程表には院長先生が伊藤(昭)、私が伊藤(寿)と記載され

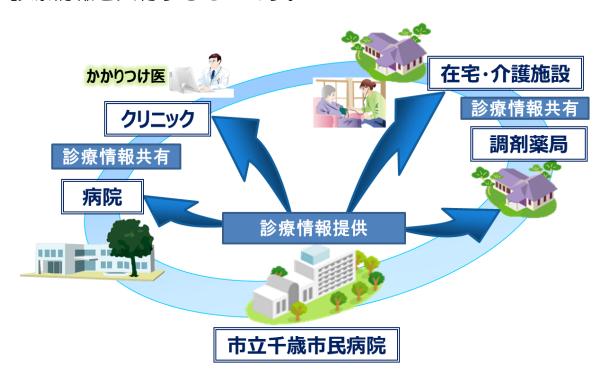
ています。さらに小児科には伊東先生がいらっしゃいますので、紛らわしいのですがよろしく お願いいたします。前職は中国山地にある島根県の公立邑智(おおち)病院で総合診療科の診 療部長をしていました。どこの診療科にかかったらいいか分からない方や、もしお困りの症状 があれば何でも気軽にご相談いただければと思います。当院にはすばらしい専門医の先生方が

大勢いらっしゃいますので、専門的な治療が必要な際には迅速 に紹介させていただきたいと思います。新しい環境に早く慣れ て精一杯頑張りたいと思いますので、なにとぞよろしくお願い いたします。



ご存知ですか?ちえネット

「ちえネット」とは、市立千歳市民病院(以下、「市民病院」)の電子カルテ情報を複数の医療・介護事業所等がインターネット回線を通じて接続し、診療情報を共有するものです。



●ちえネットに参加するメリットは?

ちえネットに参加すると、市民病院の受診や治療・検査の情報を地域の医療機関等が共有でき、重複した検査・薬剤投与を防ぐことができます。

また、地域の中で診療情報を共有することにより、一貫した安全で効率的な医療・ 介護・福祉サービスを受けることができ、転院や在宅療養時も診療継続を円滑に行 うことができます。

例えば…

• かかりつけ医受診時

普段はクリニックに通っている患者さんが、精密検査や入院診療が必要になり、 市民病院を受診又は入院した場合、市民病院での治療内容や検査結果などをクリニックの先生が見ることができるようになり、退院後などにも一貫した治療が受けられます。また、患者さんがクリニックで市民病院での治療内容等を説明する手間も省けます。

• 調剤薬局利用時

調剤薬局で患者さんにお薬を渡す際に、服薬の方法などの説明を行いますが、これまでは患者さんの病状に関する内容を知ることができないため、十分な情報のない中で服薬説明を行わざるを得ませんでしたが、今後は必要な情報を得て服薬説明を行うことができます。

• 介護事業所利用時

介護サービスを利用する際にちえネット参加同意者であれば、介護事業所が市民 病院の電子カルテ情報を共有することにより、患者さんの状況を把握したうえで適 切なサービスの提供が可能となります。例えば、市民病院に入院した患者さんが、 退院後自宅で訪問看護サービスを利用する際に、病状等を把握し的確な看護の提供 ができます。

●個人情報保護はどうなっているの?

ちえネットでは、患者さんの診療情報を守るために次のような対策を講じ、外部への情報漏えいを防いでいます。

- ・ネットワークは強固なセキュリティを施した回線が使用され、侵入される心配は ありません。
- ・会員施設の I D・パスワードが漏れたとしても、許可された端末以外では情報を 閲覧できないので、外部から見ることはできません。
- 会員施設において不正なアクセスがあった場合には、原因を追究できる仕組みとなっております。

●ちえネットへ参加するには?

患者さんの診療情報を共有させていただくためには、同意書を提出していただく 必要があります。同意書の提出に関しては、いつも利用している病院・診療所など の「かかりつけ医」若しくは市民病院の地域医療連携室にご相談ください。

●参加をやめたくなったときは?

ちえネットへの参加を取りやめたくなった場合には、いつでも中止することができます。参加の同意を取り消す場合には、かかりつけ医若しくは市民病院で同意撤回書を提出してください。

注: なお、患者さんが複数の医療機関にかかったり、病院や調剤薬局でそれぞれ情報を共有させていただく場合には、各施設に対する同意が必要となりますので、ご協力をお願いいたします。

問合せ:市民病院地域医療連携室 TeLO123-24-3000(内線 138)

インフルエンザと感染性胃腸炎の予防について



市立千歳市民病院 感染管理認定看護師 山口 悦子

寒くなってくると例年流行するのがインフルエンザと感染性胃腸炎です。それぞれのポイントを押さえてしっかり予防しましょう。

1. インフルエンザとは

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。

2. インフルエンザの予防について

1) ワクチン接種

・ 免疫をつけることで、かかった時の重症化を抑え、他の人への広がり を防ぐために接種するものです。早めに接種を受けましょう。



2) 手洗い

ウイルスは人の手を介して広がっていくことが一番多いので、こまめ な手洗いを習慣づけましょう。



3) 咳エチケット

- 咳やくしゃみが出る人はマスクをしましょう。
- マスクがない時は周囲の人から顔をそらして、ティッシュ等で口と 鼻を覆いましょう。
- 汚れたティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。
- 手が汚れたらすぐに手洗いをしましょう。



感染性胃腸炎は、主にウイルスなどが原因の胃腸炎の総称です。原因となるウイルスは「ノロウイルス」「ロタウイルス」などが多く、主な症状は腹痛、下痢、おう吐、発熱などです。 例年、10月から増加し、12月頃をピークとして3月まで多発し、原因として最も多いもの がノロウイルスです。

4. 感染性胃腸炎の予防について

1) 手洗い

こまめな手洗いを習慣づけ、特に排便後、 調理や食事の前には、石けんと流水で十分 に手を洗いましょう。



2) おう吐物の適切な処理

おう吐物やふん便を処理する時は、使い捨ての手袋、マスク、エプロン(大きなゴミ袋に穴を開けて手作りしても良い)を着用し、次亜塩素酸ナトリウム(塩素系の漂白剤)で処理しましょう。 終わったら石けんと流水で十分に手を洗いましょう。

≪次亜塩素酸ナトリウムを用いた消毒液の作り方≫



	食器、カーテンなどの <u>消毒</u> や <u>拭き取り</u> 200ppm の濃度の塩素消毒液		おう吐物などの <u>廃棄</u> (袋の中で廃棄物を浸す) 1000ppm の濃度の塩素消毒液	
製品の濃度	液の量	水の量	液の量	水の量
12%	5ml	3L	25ml	3L
6 %	1 Om l	3L	50ml	3L
1 %	60ml	3L	300ml	3L

- ▶製品ごとに濃度が異なるので、表示をしっかり確認しましょう。
- ▶次亜塩素酸ナトリウムは使用期限内のものを使用してください。
- ▶おう吐物などの酸性のものに直接原液をかけると、有毒ガスが発生することがありますので、 必ず「使用上の注意」をよく確認してから使用してください。
- ▶消毒液を保管しなければならない場合は、消毒液の入った容器は、誤って飲むことがないように、 消毒液であることをはっきりと明記して保管しましょう。

≪おう吐物等を直接処理する消毒液の簡単な作り方(1000ppm 濃度)≫

塩素系漂白剤10ccを 入れ、水で薄める



- ① 500ccのペットボトルに漏斗 などでこぼさないように塩 素系漂白剤約10ccを入れる。 10ccの目安は塩素系漂白剤 のキャップ約半分くらい。
- ② 水をいっぱいになるように 入れ、ペットボトルの蓋を しっかり閉めて良く振って できあがり。

簡単な作り方は こちら!



3) 二枚貝調理時の注意点

ノロウイルスはカキなどの二枚貝に潜んでいることがあります。調理する際は、中心部まで十分に加熱しましょう(中心温度 85~90℃で少なくとも 90 秒間の加熱が必要です)。

5. まとめ

感染予防には手洗いが一番重要です。 しっかり手洗いをして、この冬も元気に過ごしましょう。



知っていますか?スキンテア(皮膚裂傷)

気づかぬうちにできていた傷、どうしてなんだろうと疑問を持 たれる方が多いかと思います。そのような傷は、スキン-テア (皮膚裂傷) かもしれません。「摩擦・ずれによって皮膚がさ けたり、はがれたりする傷」のことを言います。これは、皮膚 が弱くなっていると、何気ない日々の行動によって起こります。



どんな人がなりやすいか?

〇皮膚の弱さチェック

- □ 長期間ステロイド薬・抗凝固薬を 使用している
- □ 屋外で作業することが多かった (農作業など)
- □ 抗がん剤などを使用していた
- □ 放射線治療をしていた
- □ 透析をしている
- □ 食事がきちんと摂れていない
- □ 皮膚が著しく乾燥している
- □ 皮膚に紫斑(しはん)が多数ある
- □ 浮腫(むくみ)がある
- □ 水疱(水ぶくれ)がある

○摩擦・ずれのチェック

- □ 物にぶつかりやすい(ベッド柵、車椅子など)
- □ よく転倒する
- □ 寝ているときに体の向きを変える介助、あるい は車椅子に乗るなどの移動のときに介助をして もらっている
- □ 体を清潔にするための入浴や体拭きなどの介助 をしてもらっている
- □ 着替えのときに介助をしてもらっている
- □ 医療用テープを貼っている
- ロ リハビリテーションをしている

予防方法は?

○ご自身で予防するためのポイント

手足を保護する:長袖やアームカバーの使用。

・周囲を整える:転ばないように整理整頓しましょう。

優しく体を洗う:ゴシゴシ体をこするのはやめましょう。ナイロンタオルもダメ。





保湿剤をぬることは、皮膚の乾燥を防ぎ傷をできにくい肌にするために、とっても大切な ケアの1つです。

- 栄養を整える:バランスの良い食事をしましょう。
- ○介助をする方のポイント

上記の内容を含め、

- 体を引っ張らない: 引っ張ると皮膚に衣類がこすれて傷ができやすくなります。
- 手足は下から支えて持つ:つかんでしまうと皮膚にずれがかかります。

編集後記

- 最近寒くなってきました。インフルエンザや風邪などをひかないよう体調管理に気を付けたいものですね。 奥野
- クリスマスや年末年始などのイベントに体調を崩さないよう、気を付けていきましょう。

地連 小林





患者様の権利と責任

当院では、患者様の人権を尊重し、患者様と医療従事者が信頼と協力のもと、より質の高い心 あたたまる医療を実現するため、『患者様の権利と責任』を定めています。

1 医療を受ける権利

どなたでも公平に、安全で適切な医療を継続して受けることができます。

2 知る権利

ご自分の病状や検査、治療について、理解し納得できるまで十分な説明を受けることができます。また、ご自分の診療録(カルテ)の開示を求めることができます。

3 自分で決定する権利

十分な情報提供を受けたうえで、ご自分の意思により検査や治療に対する同意や選択、拒否を決定することができます。

また、他院の医師の意見(セカンド・オピニオン)を求めることができます。

4 プライバシーの権利

診療の過程で得られた個人情報や病院内での私的なプライバシーが保護されます。

5 参加と協力の責任

これらの権利を守るため、患者様には医療従事者とともに医療に参加し、協力する ことが求められます。

- ① 現在の病状や過去の治療歴について、できるだけ正確に教えてください。
- ② 検査や治療は、必要性と安全性を十分理解したうえで受けてください。
- ③ 他の患者様の権利を尊重し、職員の業務に支障をきたさないよう、病院内のルール・マナーを守ってください。
- ④ 医療費の請求を受けた時は、速やかにお支払いください。
- ⑤ 臨床研究や医療従事者の教育にご理解のうえ、ご協力をお願いします。

『患者様の権利と責任』について、何かご意見がありましたら承りますので、ご遠慮なく医師、看護師、その他の職員もしくは【患者様相談窓口:1階医事カウンター①番窓口】までお知らせください。 患者様からいただきましたご意見を尊重し、日常の診療の改善に役立てたいと考えておりますので、 どうぞよろしくお願いします。